

大学院教育学研究科

所 属 ・ 職 位	大学院教育学研究科（教職大学院）・特任教授	
氏 名	久保 隆（Kubo Takashi）	
取 得 学 位	教育学士，大分大学，1986 年 3 月	
S D G s 目 標		

研 究 分 野	学校経営，小中一貫教育
研究キーワード	学校教育目標，教育課程，持続可能

研 究 内 容	小学校・中学校（社会科）教員や中学校と義務教育学校における管理職経験を踏まえ，学校組織マネジメントや人材育成，総合的な学習の時間を中心とした教育課程についての研究に取り組んでいる。 1. 学校に「推進力」を生み出す組織マネジメントに関する研究 学校教育目標達成への「推進力」を生み出すためには，全教職員による「学校ビジョンの理解・共有」が重要であると考え，目指す資質・能力や児童生徒像の策定等に教職員の参画を積極的に取り入れてきた。そして，グランドデザインとして可視化し教職員の意識の向上・持続化を図るとともに，目標達成に向けての協働体制の構築に努めてきた。管理職としてのこれまでの経営に関わる実践が教育理論的にはどうなのか，理論に照らし合わせ，整理し，深化させていきたい。 2. 目指す資質・能力を育成する教育課程の編成に関する研究 総合的な学習の時間が変化の激しい社会の中でよりよく課題を解決し，自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしていることから，教育資源等を積極的に活用し，より充実した探究活動を探ってきた。地域素材を教材化したり，各教科等との関連性を考えたりすることは教員の職能開発にもつながる。また，教育課程を編成し，その実施を通して児童生徒を育てていくということは学校経営そのものである。そのような観点から総合的な学習の時間を中心に教育課程編成の理解を一層深め，学校経営を捉え直してみたい。
---------	--

研 究 業 績 ・ アピールポイント	1. 学校経営に関する実践 ○生徒と教職員が一体となり学校づくりを進めていくための「合言葉」の策定。また学校教育目標から育てたい力・目指す生徒像の具体化とその達成に向けたプロジェクト型組織を編成。（2019年度） ○学校教育目標の見直しに伴い，育成を目指す資質・能力の明確化。またその資質・能力の育成のための総合的な学習の時間を中心とした教育課程の編成。（2020 - 21年度） ○義務教育学校の教育区分「4-3-2制」における各期の位置付けの明確化や主幹教諭を中心とする「つながり・つながる」マネジメントを通じた教職員の相互理解・融合の推進。（2022-23年度） 2. 社会科教育に関する実践 社会の持続的な発展のために，社会科学習の担う役割はとて大きく，地理的分野や歴史的分野の学習の成果を活用し，「持続可能な社会を形成する」という観点から「よりよい社会」を追究していく学習を通して，社会参画をしていくための手掛かりをつかませたいと考えた。そして，このような社会科学習の積み重ねによって，社会をとらえる見方・考え方が深まり，よりよい社会の形成に主体的に関わろうとする資質・能力が形成されると考え，仮説検証を行ってきた。 （2012年 第44回九州中学校社会科教育研究大会大分大会）
-----------------------	--